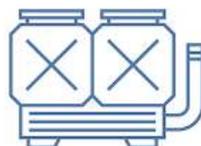
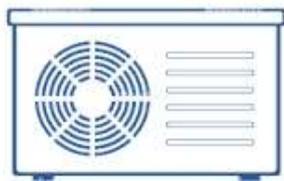
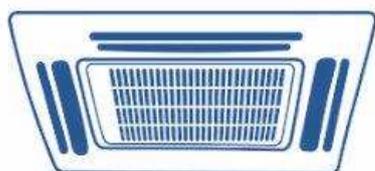


フロン再生＋産業廃棄物処理

CO2排出量削減・コスト削減をご希望のお客さま向け



対象品目：空調機(室内機/室外機)・チラー・ショーケース等
リニューアル工事に伴うフロン回収・機器処分はオリックス環境まで

全国の窓口を一本化し、当社が一元管理します。

サービス内容

- ・フロン：再生処理
- ・産業廃棄物：リサイクル・適正処理・コスト削減

サービスご利用におけるメリット

- ✓ フロンの処理方法を破壊→再生へ変更し、CO2排出量を削減・抑制
- ✓ フロンを再生することで、サーキュラーエコノミーを推進
- ✓ 産業廃棄物の処理フロー転換により、リサイクル率向上・コスト削減

お問い合わせはこちら

 03-6777-3118

【営業時間】平日9:00～17:00

オリックス環境株式会社

〒105-5135 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル南館

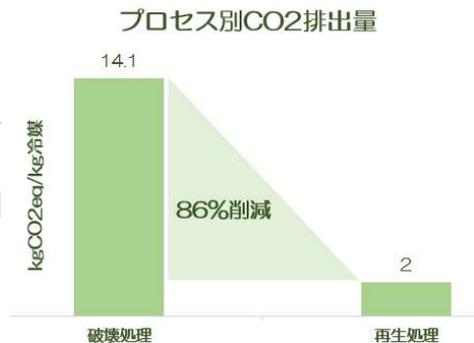
ORIX Eco Services Corporation

Copyright © ORIX Eco Services Corporation All rights reserved.

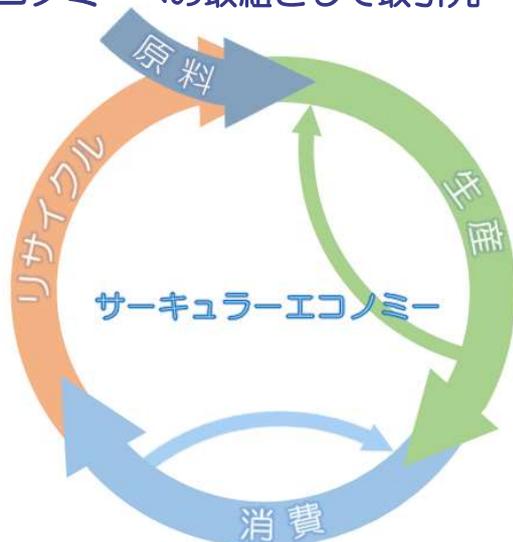
フロン再生処理をお勧めする理由

フロンガスの処理方法には「破壊処理」と「再生処理」がありますが、当社では以下4つのポイントから「再生処理」をお勧めします。

Point 1. フロンガス処理時のCO2排出量削減
 再生処理は、破壊処理に比べ、大幅に少ない熱エネルギーで処理可能です。その結果、CO2排出量を大きく削減することができます。併せて、処理時の残渣の発生も抑制できます。



Point 2. サーキュラーエコノミーへの参画
 フロンガスの新規製造抑制は、原料の一つである鉱石（蛍石）の新規掘削量抑制にも繋がり、「破壊から再生へ」の転換はサーキュラーエコノミーへの取組として取引先やマーケットへのPRにも有効です。

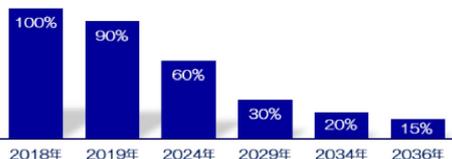


Point 3. 高品質な再生フロンガスのご提供
 本サービスをご利用になるお客さまへは、回収したガスの量に応じてJIS基準を満たした再生フロンガスを優先的にご提供します。機器の新規設置やメンテナンスにおける追加充填時に必要なフロンガスをバージンフロンから再生フロンに切り替えることでコスト削減も叶います。

Point 4. 施工現場における業務負荷軽減
 主に小型現場において、ポンプダウンと当社ヤードを活用した運用フローにより、現場作業の業務効率アップが図れ、2024年の改正労基法の対応にも繋がります。

[ご参考]
 モントリオール議定書（MOP）キガリ改正（2016）により、日本を含む先進国には、2036年までに2018年比で最大85%の削減が義務化されており、今後も広く使用が見込まれるHFCフロンガスの安定供給に懸念が生じています。特に高出力を求められる業務用エアコン等は、未だ代替冷媒が決まっておらず、当面はHFCフロンガスを使用し続けることが見込まれるため対策が必要です。

キガリ改正に伴うHFCガスの生産量削減義務（先進国）



領域	分野	現行の代替フロン冷媒 (GWP)	代替フロン冷媒に代わるグリーン冷媒
①代替が進んでいる、又は進む見通し	家庭用冷凍冷蔵庫	HFC-134a (1,430)	イソブタン
	自動販売機	HFC-134a (1,430) HFC-407C (1,770)	CO2 イソブタン HFO-1234yf
	カーエアコン	HFC-134a (1,430)	HFO-1234yf
②代替候補はあるが、普及には課題	超低温冷凍冷蔵庫	HFC-23 (14,800)	空気
	大型業務用冷凍冷蔵庫	HFC-404A (3,920)	アンモニア CO2
	中型業務用冷凍冷蔵庫 (別置型ショーケース)	HFC-410A (2,090)	CO2
③代替候補を検討中	小型業務用冷凍冷蔵庫	HFC-404A (3,920) HFC-410A (2,090)	(代替冷媒候補を検討中)
	業務用エアコン	HFC-410A (2,090) HFC-32 (675)	
	家庭用エアコン	HFC-32 (675)	

※GWP…地球温暖化係数 (CO2を1とした場合の温暖化影響の強さを表す値)
 ※HFC-407C…HFC-32、125、134aの混合冷媒 (23:25:52)
 HFC-404A…HFC-125、143a、134aの混合冷媒 (44:52:4)
 HFC-410A…HFC-32、125の混合冷媒 (1:1)

経産省「新たな冷媒・機器開発プロジェクトについて」より抜粋